当面の重要課題の調査・研修

・・・会派勉強会（報告）・・・

東近江市議会には、5つの会派があります。

私たち東近江市民クラブは、議員33名中17名で構成。鋭意市民の皆様方の負託に応えるべく、当面する諸課題の円滑な推進と所属議員の能力および資質の向上を目指し、毎月1回の勉強会を当番制にて開催しています。

19年度の活動を報告します。

●・・・・・・・・・・・・・・

19年2月7日杉田議員
学校給食の現状とセンター方式について、市立能登川学校給食センターにて見学および給食の試食を兼ね研修。

●・・・・・・・・・・・・・・

3月は、定例会の関係で繰上げ、

2月26日加藤議員
国際交流事業について、担当職員より東近江市の姉妹都市・友好都市の現況等についてスライドを交え勉強。

●・・・・・・・・・・・・・・

4月は、各地域の祭事が多く5月に繰延べ、5月分と併せて、

5月10日午前は、田中議員。建設業の恩として、田中重太郎氏より、作り人の願い・インフラの整備について研修。

午後は、大澤議員。東近江市の総合発展計画について担当職員より細部にわたる説明を受ける。

県文化財保護課池野主幹の説明を聞く（蒲生岡本町・高木神社にて）

●・・・・・・・・・・・・・・

6月18日河並議員
上野・宇賀両県議会議員を迎え、県政報告を兼ね、県の予算編成に当っての政策提案および東近江地域振興局の取り組み状況について熱心に聞き取りをしました。

●・・・・・・・・・・・・・・

7月は、彦根市議会の会派・彦政会からの申し出もあり、市町村合併と鳥獣害対策事業について交流会を開催。

●・・・・・・・・・・・・・・

8月8日から10日の3日間、別掲（前ページ）の県外研修を実施。

●・・・・・・・・・・・・・・

8月17日小林議員
布引運動公園整備事業について担当職員より細部にわたる経過報告と進捗状況を聞き取り、現場へ出向き状況を確認。

平成22年には、布引運動公園にて、近畿高校駅伝競走大会の開催が内定しています。

9月11日会派としての政務調査会を開催。20年度に向けての国・県への重点要望項目について検討。

●・・・・・・・・・・・・・・

10月2日諏訪議員
市内の重要文化財について説明員2名の随行により終日研修。

研修先は、横溝町の善明寺・押立神社・百済寺・永源寺・蒲生岡本町の高木神社・五個荘の弘誓寺・金堂町の街並み。

●・・・・・・・・・・・・・・

10月5日会派として、平成20年度への重点要望事項を、滋賀県知事および関係する各部局への陳情活動を実施。

●・・・・・・・・・・・・・・

10月25日
澤田議員
総合防災について、近江八幡市にある東近江行政組合の訓練センターへ出向き、研修と訓練状況を視察。

押立神社文室久明宮司と森容子文化財課職員より説明を聞く（湖東・押立神社にて）

●・・・・・・・・・・・・・・

11月28日間防議員
東近江市防災計画と自主防災組織について、担当職員より細部にわたる説明を受ける。

●・・・・・・・・・・・・・・

12月20日寺村議員
政治倫理条例の調査研究について、議会事務局次長より、先進自治体の条例により、今後の制定に向けた研修。

●・・・・・・・・・・・・・・

本年1月21日中村議員
地方公務員のコンプライアンスについて、生活安全対策室長より意義と関係法令等に関し、ビデオを交えながら研修。

●・・・・・・・・・・・・・・

2月1日会派として、平成20年度予算に係る説明会を開催。

●・・・・・・・・・・・・・・

2月20日畑博夫議員
これからの教育のあり方『新しい子ども学』の構築を目指して、学校法人・滋賀学園の森美和子理事長より講義を受ける。

●・・・・・・・・・・・・・・

3月11日前田議員
県警・小椋正清参事官より、県内の最近における犯罪情勢と抑止方策について研修。

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

分権時代の議会運営

地方分権一括法が施行され、議会の役割や責任は、大きくなりました。

分権時代の議会運営は、より円滑でなければならない。

東近江市民クラブを中心に、新しい時代にふさわしい議会を目指して、改革に取り組んでいます。

質問時間と方式を改善

東近江市議会には、5つの会派があります。

会派は、考えを同じくする議員のグループですから、市政に意見を反映するためには、代表がまとめて質問することが、議会運営の上では効率的です。

このため、平成18年12月から、市が予算編成を行う前の9月議会と、施政方針を提案する3月議会に、代表質問をすることになりました。

また、市政全般についての一般質問は、年4回の定例議会全てに導入されました。

この結果、年間の質問時間は、改革前と比較して、各会派とも同じか、もしくは長くなりました。

議会役員選挙でも責任を持って行動

2月6日の市議会臨時会で、一部事務組合議会議員の改選を行い、最大会派である東近江市民クラブは、議会運営に責任を持つ立場から、他会派の議員全員が選出できるように配慮しました。

議員の海外派遣

県内の市議会は、県市議会会長を組織し、協調して政策課題の実現に努めています。

この中で、大津市に次ぐ人口を擁する東近江市は、中心的立場で活動することが期待されます。

県内の外国人登録者数の半数を占めるのがブラジルの人で、当市では二八〇〇人が登録されています。

議員の海外派遣は、多文化共生の時代に国際的な視野を広め、議会運営や市政に反映する為に必要であり、公正な立場から、県議長会の海外調査団に参加することを求めました。

東近江市民クラブは、これからも12万市民の負託に応える為、公正・公平な立場で、責任ある議会活動を続けます。

（議員一人当たり月2万円）

私たちの東近江市民クラブは、会派として一括し、政務調査費の収支報告書を一円以上の領収書を添付し報告しています。

責任ある対応

市議会をリードする 東近江市民クラブ

・・・・・東近江市民クラブ・・・・・

鈴鹿から・・・ 一丸となるメンバー （議席順） ・・・びわ湖まで

杉田米男（能登川）　大澤　貢（蒲　生）　河並義一（永源寺）　澤田康弘（愛　東）　周防清二（八日市）　加藤正明（蒲　生）

宮部庄七（湖　東）　田中信弘（能登川）　中村　肇（八日市）　前田清子（五個荘）　畑　博夫（八日市）　大橋市三（能登川）

吉澤克美（永源寺）　諏訪一男（五個荘）　小林　優（八日市）　川南博司（能登川）　寺村茂和（五個荘）

人口 118,940人
男 58,861人
女 60,079人
世帯数 40,377
平成20年3月1日現在

一部事務組合議会議員数の比較

会派名	会派所属議員数（人）	一部事務組合議会議員数（人）	一部事務組合議会議員でない議員数（人）
東近江市民クラブ	17	13	4
緑の市民クラブ	6	6	0
日本共産党議員団	6	6	0
太陽クラブ	2	2	0
公明党	1	1	0
無会派	1	1	0
合　計	33	29	4

年間質問時間の比較 単位（分）

改革前（平成18年9月議会まで）	改革後（平成18年12月議会から）	増　減
764	776	+12
332	334	+12
332	334	+12
164	164	0
112	112	0
60	60	0
1,764	1,800	+36

ことばのメモ

請願とは、議会の開会中・閉会中を問わず、所定の要件（議員の紹介など）を備えて提出できます。

請願権は、国民の基本的権利の一つとして憲法で保障されています。

陳情とは、特定の事項についての利害関係を有する住民が、官公署にその実情を訴え、当局の適切な措置を要望する行為。この陳情に類するものに、嘆願書・要望書・決議書・意見書・要請書などがあります。

政務調査費とは、地方議会の議員が、政策の調査・研究等の活動のために支給される費用。

東近江市では、条例により議会の会派または議員に対して支給されます。

しののめ

◆冷凍食品「中国製餃子」事件が発生・日本で使用されていないメタミドホスの殺虫剤入りと判明・続いて「餃子フライ」「ニラ焼肉まん」も発覚・事件の一日も早い真相解明が待ち望まれる。◆昨今の食生活、特にお弁当作りに冷凍加工食品は必需品・食料検査機関の発表によると、私たちが生まれてから死に至るまでに、食品添加物だけで平均6kg摂取するという。食品添加物は消化されず脳に溜まるため、脳に傷害が発生する。この影響かやる気・根気が無くなる子供が多くなったとか。「食の裏話」の本によると、肉団子には30数種類の食品添加物が入っているという。お母さんの手作り料理がいかに大切か身にしみる。◆料理に欠かせないのが野菜である・県内の野菜の消費量は年間12万トン・これに対して生産量は年間5万トン・市内にいくつかある朝市の野菜は、安全性の関係から短時間の内に売切れてしまう。東近江市の野菜特産化が望まれる。◆学校では、食育教育が採用されている・食育という言葉を知っている子供は85%・生産者の苦労や季節の野菜の旬が理解され、地元の野菜を使った給食の日は食べ残しが無いという。ありがたいことである。